

楽しかった海での活動

- 5月31日から7月15日に、海で遊びました。地域に住む、佐藤さんに案内していただき、「ハマナス」「ハマボウフウ」などの花などを知りました。
- 海では、水鉄砲で遊んだり、釣りや、貝がら集めをしたり、自分の好きなことを思い切りしました。



海の達人 佐藤さん！

- 6月25日に上下浜の海に詳しい佐藤さんに、どんな魚がいるかなど質問したり、話を聞いたりしました。
- 上下浜の海は、人気なのかやなぜ、遠くからわざわざ来る人がいるのか、など私たちが知らないことが、たくさんありました。



釣り人インタビュー！

- 6月27日に釣り人にインタビューをしました。
- 直江津など地元の方も多かったですが、埼玉県や長野県など海のないところからわざわざ来た方もいました。
- なぜ、上下浜に来たのかをお聞きしたところ「水がとてもきれいだから」や「魚の種類が多いから」、「たくさん釣れるから」と教えていただきました。上下浜の海のおよさが分かり、うれしくなりました。
- 協力してくださったお礼に学校キャラクターのエル君のしおりをプレゼントしました。



がんばった塩作り

- 9月13日に塩作りをしました。
- 地域の方にやり方を教えていただき、3年生と一緒にしました。
- 海から水をくんでまいたり、砂をならしたり、集めたりして、疲れしました。
- 集めた砂に海水をかけ、濃い海水を作り、煮詰めました。
- ゆで卵と一緒に食べました。少しの塩でも、おいしかったです。



地引きあみを実現させたい！

- 毎年の全校行事「海に親しむ日」では、地引き網をしていたのですが、波が高くできませんでした。しかし、あきらめきれず、校長先生にやってもよいかお願いしに行きました。
- とても緊張しましたが、「計画をしっかりと立てて、がんばるように」と言われ、許可を得ることができました。
- 浜でのならび方などの図を書いたり、司会などを分担して決めました。さらに、全校にも参加を呼びかけました。



まちにまった地引きあみ

- 地元の漁師さんに船を出していただくことができ、地引あみが実現しました。
- 1・2年生も参加してくれました。
- 波が強く左右にふられ、自分達だけでは大変で、1・2年生がいてくれてよかったです。
- とれた魚はカワハギ、シマダイ、アオリイカ、ブリの子ども（イナダかわラサ）などです。
- アオリイカは地域の方にさばいていただき、ゆでて食べました。甘く、コリコリして、美味しかったです。



ワクワク文化祭\>.</

- 11月7日に文化祭がありました。私たちは上下浜の海の活動を発表しました。
- 地引き網をしている場面や、塩作りの大変さなどを劇にしました。
- 楽しかったことを思い出しながら、海の高さが見ている人に伝わるように、シナリオを考えました。
- 聞こえやすい声の大きさや速さ、動きの大きさを動画でチェックしながら、練習しました。



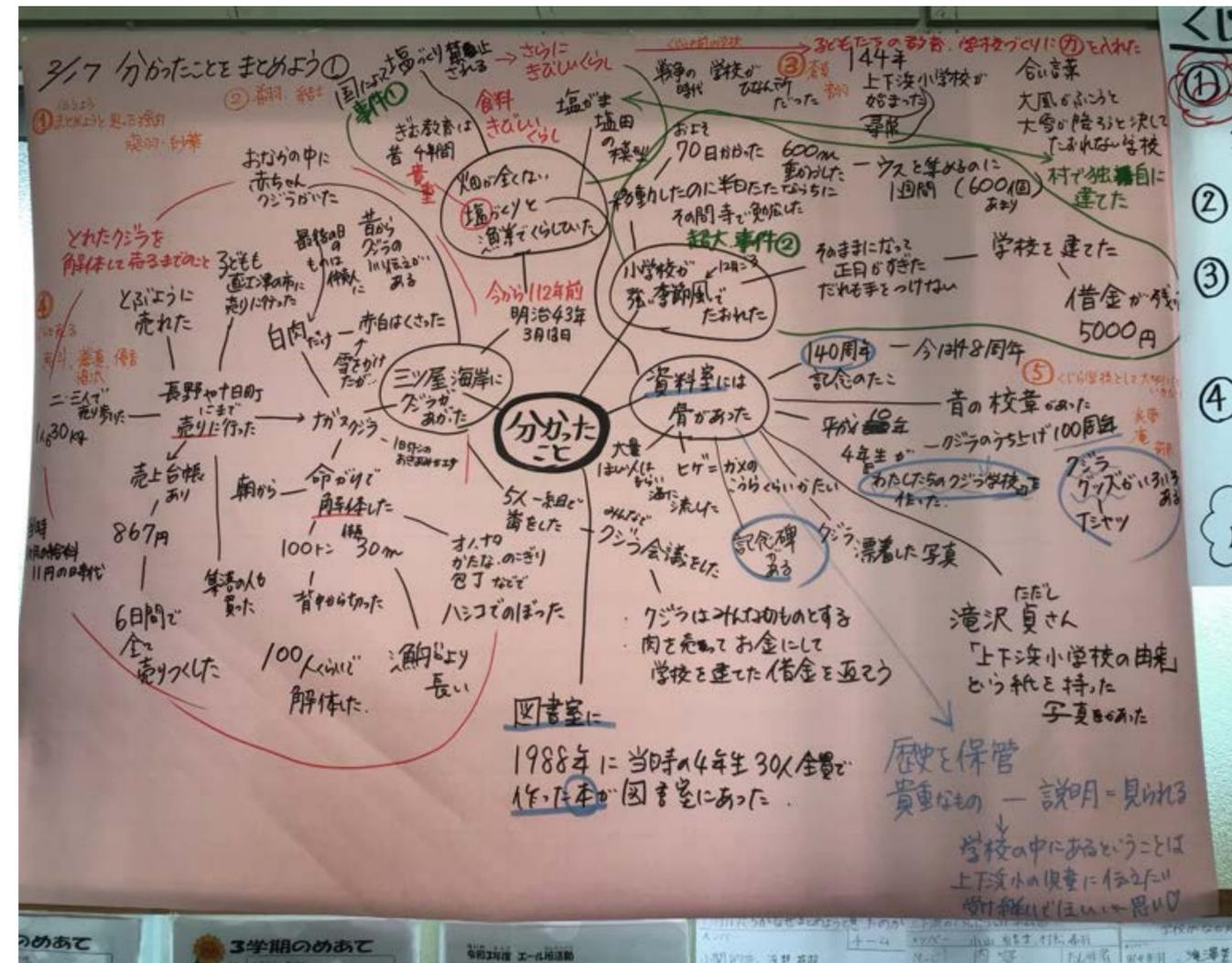
海のお宝キーホルダー

- 文化祭では発表をした後に、キーホルダーの販売をしました。
- 私たちが上下浜の海で集めた海がらや、シーグラスを使ったキーホルダーです。合計で、105個作りました。
- 全部売れるか心配だったけど行列が出来て、全て売れました。
- 海はめぐみも与えてくれることが伝わると思います。



くじら学校のこと調べ！

- ・ 2～3月にくじら学校のことをくじら資料室と図書室で調べました。
- ・ 毎年、3月10日のくじら打ち上げの日に行っている「くじらの日」記念講演では、小説「くじら学校」を書かれた、小林甚三先生からお話をお聞きしました。
- ・ そして、分かったことをこのホームページにまとめました。



参考文献 「わたしたちのクジラ学校」文溪堂

引用文献 「語り継ぐ地域の誇り」くじら学校・塩の道 上越市柿崎区上下浜小学校 上下浜小学校区伝統文化振興委員会